

ふくい社会福祉

ふれあいネットワーク

2

No.378



温故知新 ～一途に社協道～



絆の宮「柴田神社」

柴田神社 宮司 松田 典起 さん（福井市）

柴田神社は、戦国時代の武将・柴田勝家公とお市の方ご夫婦、娘三姉妹を御祀りしていることから、夫婦・兄妹・家族の絆を御神得とする「絆の宮」としてご参拝いただいております。

勝家公は、戦では知略をもってして敵を攻略していった武将であるとともに、政治的手腕も優れており、楽座令を発することにより経済効果を図りました。城下の道路や橋の整備などまちづくりにも力を注ぎ、越前の国づくりを積極的に行い、家臣を大切にする武将でもあったようです。

昨年3月11日の東日本大震災では、神社本庁と神道青年協議会が被災地への緊急支援を行い、神道青年協議会でも救援物資を岩手県神社庁へ搬送しました。また、ウェブサイト上に「緊急対策掲示板」を立ち上げ、全国会員の協力のもと被災者の安否確認をはじめ被災情報の収集とその提供を行ってきました。

現地では「少しでも元気になってほしい。そして、子どもたちの笑顔が見たい。」ということでバーベキューを主とした炊き出しを行い、短い時間での触れ合いでしたが、絆も深まりました。被災地の日も早い復興と被災者の安寧を祈念しています。

折しも、昨年大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」は、江の父との絆、母との絆、夫との絆、そして姉たちとの絆をテーマとしており、平成23年は「大切な人との絆」を見つめ直す機会ではなかったかと思います。

当神社は、県内外より多くの方にご参拝いただいておりますが、相手の立場に立って心温まる応対を心がけています。

「もてなし」には相手が満足することで、もてなす側も喜びを感じるという関係があり、このことは社会生活のあらゆる場面において基本となります。

県外からも多く参拝いただくので、「福井」にまたお越しいただけるよう、「もてなしの心」を持って接するようにしています。このことによって、豊かな人間関係を築くとともに活力ある地域づくりを進めていくことが出来ると思います。



柴田勝家公像



お市の方像



きずな守





『東日本大震災』支援活動

さまざまな「つながりのカタチ」から見えてくるもの

「県内社協のネットワークと災害支援活動」

◆「1」東日本大震災における支援活動
延898人（159日間）の県内社協職員が被災地で活動

今回の震災

では、平成23年3月15日の先遣隊を皮切りに、9月27日までに

県内の市町村社協・県社協から全29クール、期間中延べ898人の社協職員が岩手県陸前高田市（社協）で活動しました。

ここでは、①自らも被災しながら活動する現地の社協職員への寄り添い、②社協の再建に向けた諸活動、③災害ボランティアセンターの運営、④地域福祉活動の基盤づくりなどの支援業務にあたりました。

また、「県市町村社協会長会」の呼び掛けに賛同した社協役職員による活動支援金（1,175千円）のほか、オリジナルステッカーの製作・寄贈等を通じて、陸前高田市社協の財政基盤づくりにも間接的な支援を行いました。



◆県内社協が共有した被災地支援の課題

今回の被災地支援活動は、全国の社協が広域ブロック（複数の都道府県で構成）ごとに支援地域を特定して活動にあたりま

した。これほど大規模で継続的に広域のネットワークを活用した支援活動は、これまでになく、この点は大きな成果の一つと言えます。

その一方で、県内社協のネットワークで取り組んだ今回の支援活動では、次のような課題も明らかになりました。

1 派遣職員の能力（スキル）の平準化

2 派遣職員間における現状認識・課題の共有化

3 現地社協との課題や目標の共有化
4 派遣日程と支援活動の質量とのバランス取り

5 重層的な社協ネットワークの強みの「見える化」

今後、これらの課題については、同じ地域で支援活動に取り組んだ他



県の社協、全社協はもとより、被災地の県社協、被災地社協が同じテーマについて検証していく必要があります。

◆「2」災害支援に関する平時からの取組み

相互支援協定に基づく実地訓練



平成18年8月に市町村社協と県社協とが締結した「災害時における社協ネットワークによる相互支援協定」に基づく訓練を毎年実施しています。

訓練は、各社協単位で行う①緊急連絡、②職員参集、③初動体制づくりと、社協間で行う④情報伝達、⑤先遣隊・応援職員の派遣を基本プログラムに、毎年被災地役の社協を設定して、⑥災害ボランティアセンターの立上げ・運営の訓練を行っています。



◆日頃から顔とココロが見える関係づくり

県内の市町村社協に勤務する職員は約2,000人（正規・非正規の合計）ですが、職員相互の交流や研鑽・課題の共有化を図るため、県域の横断的なネットワーク組織として、「県内社協職員協議会」を昭和42年から結成しています。

協議会では、年間を通じた研修や業務研究活動のほか、広報誌の発行、レクリエーション企画など、日常の業務や職域・職種を超えた相互のコミュニケーション、信頼関係づくりをすすめています。

今回の震災支援活動では、普段からのこうした取組みの積み重ねが、派遣職員間のチームワークや機動性の発揮に役立ったことを多くの職員が実感することになりました。

◆「3」「やっぱりここがいい!!」を実現するまちづくり

被災地では、さまざまな想いや願いを重ね合わせて復興への道のりを歩み続けています。たとえばここに暮らしていても、「やっぱりここがいい」と感じられるまちが身



近にあることが、すべての人に共通する願いです。
笑顔でそう話す人たちが溢れるまちづくりを実現するために、これか

希望の灯りを陸前高田市へ

阪神大震災の犠牲者追悼と復興の願いを込めて東遊園地（神戸市中央区）でともし続けられている「1・17希望の灯り」の火が、去る12月10日、岩手県陸前高田市に設置されるガス灯に分灯されました。

福井県内社協職員協議会では、先進地視察研修の一つとして、12月8日に東遊園地において実施された出発式を見学させていただきました。
また、阪神大震災の犠牲者の名前が刻まれている「慰霊と復興のモニュメント」内で、NPO法人「阪神淡路大震災1・17希望の灯り」理事の白井利周さんにお話を伺うことができました。白井さんは「阪神大震災では全国のみなさんに多大な支援をいただいた。今度は自分たちがその思いを届けたい」とおっしゃっていました。同モニュメントには、犠牲者となった方々のお名前の銘板が張り付けられており、今年も新たに16名の名前が追加され、合計4,921名となったとのことでした。

県内社協職員も陸前高田市に派遣されたご縁から、私たちの思いも陸

らもさまざまな人や想いの「つながり」づくりをすすめていく必要があります。

前高田市に届くように祈りを込めさせていただきます。



分灯式の様子



陸前高田市へ出発直前の白井利周さん

東北から、ありがとう。



ありがたい。
息子と自分の家の2棟が
なくなったので、家を建
てたい。
頑張りたい。

年金暮らしなので、生
活費にさせていただきました。



義援金はまだ使っていない。
今後、必要な時に生活費として使
わせてもらいます。

社会福祉法人 福井県共同募金会
お問合せ：〒910-0026 福井市光陽 2 丁目 3-22 TEL.0776-22-1657
詳しい情報はホームページにて確認いただけます。
福井県共同募金会 <http://akaihane-fukui.jp/>

※写真は岩手県釜石市の仮設住宅のみなさまからメッセージをいただきました。

東日本大震災義援金に御協力ありがとうございます

社会福祉法人 福井県共同募金会

東日本大震災が発生してから、福井県共同募金会に寄せられた義援金は12月末日現在で11億168万円になりました。皆様方からの温かいご支援に深く感謝申し上げます。本会へいただいた義援金は、速やかに全額を被災県へ送金しておりますが、震災当初、義援金を配布する自治体

手元に義援金が多くなかなか届かないといった状況がありました。

しかし、現在では募金総額3,425億円（中央共同募金会、日本赤十字社、日本放送協会、NHK厚生文化事業団の総額）の9割にあたる3,150億円が被災地の都道府県に送金され、市町村送金分の9割強が被災者のお手元に届いています。

被災地には、これからも息の長い支援が必要になります。今後とも、継続的なご支援をいただけますよう、よろしくお願いします。

自らが被災し、亡くなられた職員も多く動きが取れなかった事や、被災者が避難されていて所在を把握する事が困難であったこと、被災者数が前例がないほど膨大であったことなど様々な要件が重なり、被災者のお

県社協賛助会員の皆様、

あたたかいご支援誠にありがとうございます。

お寄せいただきました会費は、一人ひとりの尊厳が守られる社会構築を目指し、地域福祉を総合的に推進するさまざまな活動に役立てさせていただきます。

平成23年12月26日～平成24年1月10日

【敬称略・50音順】

福井市 株式会社秋吉グループ本部

社会福祉法人 寿の会

社会福祉法人 足羽福祉会

株式会社安部書店

アルマ千寿

井上商事株式会社

医療法人 幸若会 打波外科胃腸科

株式会社ウラココミュニケーションズ

栄月株式会社

株式会社岡田組

奥武建設工業株式会社

上屋敷工業株式会社

銀扇福井株式会社

有限会社ケア・フレンズ

医療法人 厚生会

小林電工株式会社

コマツサービスエース株式会社

サカセ化学工業株式会社

株式会社昭和堂

学校法人 福井仁愛学園

創文堂印刷株式会社

大和電建株式会社

だるま屋商事株式会社

トップツアー株式会社福井支店

轟産業株式会社

トヨタL&F福井株式会社

ネットトヨタ福井株式会社

株式会社トヨタレンタリース福井

株式会社ナイガイ

日華化学株式会社

新田胃腸科放射線科病院

株式会社野村塗装店

株式会社端野メディカル

光タクシー有限公司

平田鉄工株式会社

株式会社福井銀行

社団法人 福井県ビルメンテナンス協会

財団法人 福井市ふれあい公社

フクイボウ株式会社

株式会社福邦銀行

株式会社ホクシン

本間 久子

益茂証券株式会社

財団法人 松原病院

三浦 重隆

水野公文堂

三谷不動産株式会社

ムラセ看工場

メイプルケア有有限会社

屋敷事務用品

株式会社山崎塗装店

株式会社 ヤマシタコーポレーション福井営業所

隆機工業株式会社

レントオール福井株式会社

株式会社福井観光トラベルサービス

株式会社フクイ工芸

久我 元

清川メッキ工業株式会社

医療法人 積善会 猪原病院

医療法人 敦賀温泉病院

株式会社ミヤゲン

小浜海産物株式会社

大野市 デイホームひだまりでい

勝山市 サンビュウかつやま

鯖江市 株式会社ウオント

越前市 株式会社テクニカフクイ

福井鉄道株式会社

株式会社三和商会

株式会社サカイ・ミート

社会福祉法人 坂井来春会

医療法人 三真会 真田クリニック

医療法人 加藤医院

越前町 丹生ケアセンターひまわり荘

若狭町 介護老人保健施設 ゆなみ

県外 白石薬品株式会社

希望に合った介護サービス、事業所選びのために

～介護サービス情報公表システムは介護サービス・事業所選びを支援します～

県内には1,000を超える介護事業所があり、高齢者に対する多種多様な介護サービスを行っています。
皆さんの身近にいる介護を必要とする方が、この中から適切なサービスや事業所を選択することには困難が伴います。

介護サービス情報公表システムでは、インターネットを介して福井県内のすべての介護サービスや事業所・施設のさまざまな情報を提供しています。多種多様な介護事業所やサービスからその方に合ったものを選択する際に、ぜひご活用ください。

システムには、インターネットの各種検索サイトから「介護サービス情報 福井県」で検索し、「トップページ:介護サービス情報公表システム:福井県」と表示されたリンクからアクセスできます。

問い合わせ 福井県指定情報公表センター(福祉サービス支援課内) TEL.0776-24-2347 E-mail:hyouka@f-shakyo.or.jp

福祉の仕事をお探しの方、ご参加お待ちしております！

福祉の仕事説明・面談会

ふくい福祉就職フェア

入場無料、
申込不要、
入退場自由

日時 平成24年2月12日(日) 13:00～16:00
会場 ユー・アイふくい(福井県生活学習館) 多目的ホール 福井市下六条町14-1

1 職員採用予定の50の社会福祉施設との個別面談コーナー
求人職種、募集人数等のくわしい内容については、福井県社協のHP内「トピックス」をご覧ください。
<http://www.f-shakyo.or.jp/>

2 面接対策講座
1回目 13:15～14:15 2回目 14:30～15:30

3 福祉の仕事・資格相談コーナー、ハローワークコーナー、ナースセンターコーナー
福祉の仕事や資格について、就職について、看護職について等さまざまなご質問にお答えします。

介護にチャレンジ！

「介護雇用プログラム」

資格を取りたい、介護の仕事に就きたいと考えている方、必見！！

介護の仕事が未経験の方を対象に、資格を取得し、長く介護の仕事に就きたいと希望する方を対象としたプログラムで、高齢者施設や障がい者施設で介護職員として働き給与を得ながら、勤務時間内に訪問介護員養成研修2級課程(ホームヘルパー2級)を受講することができます。

募集期間	雇用人数	雇用期間
平成24年2月17日まで	60人 募集中！	平成24年4月1日～9月30日

県内4か所移動相談会場でも受付中。ともに13時～16時

会場

武生(武生西公民館・別館)

2月7日、14日

三国(三国社会福祉センター)

2月1日、8日、15日

小浜(小浜地方合同庁舎)

2月9日

大野(大野地域職業訓練センター)

2月3日、10日、17日

詳しくはお問合せください。

お問合せ先

福井県福祉人材センター ☎ 0776-21-2294

経 営 相 談 室

巡回相談や電話等で問合せの多いものをご紹介します。

対象 [児童福祉施設] 保育所における運営費の弾力運用について

保育所において経費を支出する場合には、本来、各費目の使途目的に従って適正に処理しなければなりません。近年の施設経営の多様化等に対応するため、ある程度の弾力的な運用が認められています。（厚生省児童家庭局長通知「保育所運営費の経理等について」（平成12年3月30日児発第299号））

具体的には、「人件費」・「管理費」・「事業費」について、

- ① 最低基準が遵守されていること。
- ② 交付基準職員定数が確保されていること。
- ③ 給与規程が整備され、適正な給与水準が維持されていること。

などの条件が満たされていれば、「人件費」・「管理費」・「事業費」を相互に流用することができます。

「積立金」についても、上記の条件を満たしていれば運営費を積立てることができます。

また、「人件費積立預金」・「修繕積立預金」・「備品等購入積立預金」については、金額の制限はありません。

「保育所施設・設備積立金」については、上記の条件に加えて、延長保育、長時間保育、一時保育、特定保育等保育対策等促進事業等を実施することにより、民間施設給与等改善費の範囲内で積み立てることができます。ただし、『収支計算分析表』を提出しなければならない場合がありますから、遺漏のないよう充分注意して下さい。

対象 [全施設] 社会福祉法人における評議員会の必置、任意設置について

1. 評議員会とは

評議員会は、社会福祉法人の公共性に鑑み、広く関係者の意見を聞くことによって、一部の経営者により、社会福祉事業推進の本旨に反した営利の追求が行われたりすることなどが無いよう、適正な事業運営を図るための機関です。

法人においては、評議員会を置くことになっていますが、次に掲げる事業のみを行なう法人については、この限りではありません。

- (1) 都道府県又は市町村が福祉サービスを必要とする者について措置をとる社会福祉事業
- (2) 保育所を経営する事業
- (3) 介護保険事業

2. 評議員会の役割

- (1) 評議員会は、重要事項に関して意見を述べる諮問機関であり、理事会のけん制機能を有することが期待されています。
- (2) 評議員会で審議するものとされていた重要事項については、原則として、あらかじめ評議員会の意見を聴くものとされています。また、意見を聴かれた場合には、法人経営に直接携わる理事とは異なる立場から意見を述べることで、よりよい法人の業務運営に資するよう努めなければなりません。
- (3) 法人の定款において評議員会で理事や監事の選任を行うこととされている場合、評議員会が理事や監事の選任機関として位置付けられています。

3. 評議員会でやるべきこと

- (1) 予算、決算、基本財産の処分、事業計画および事業報告
- (2) 予算外の新たな義務の負担又は権利の放棄
- (3) 定款の変更
- (4) 合併
- (5) 解散及び解散した場合の残余財産の帰属者の選定
- (6) その他、この法人の業務に関する重要事項で、理事会において必要と認める事項

4. 評議員会の開催等

- (1) 評議員会の開催手続きは、定款および定款施行細則等の定めるところにより行う必要があります。
- (2) 評議員会が有効に成立するためには、評議員総数の過半数の出席が必要です。したがって、多くの評議員の出席を確保するためには、余裕を持って評議員の招集を行うことが必要です。



問合せ先 社会福祉施設経営相談室（福祉サービス支援課内） TEL.0776-24-2347

「第6回 いま、輝く『シニア・アート展』」開催のご案内

趣味等を通して生きがいや仲間づくりを目的に活動している「チャレンジ塾生」と高齢者が自らの豊かな経験、知識、技能を活かして活動している「高齢者リーダーバンク登録者」が、日ごろの活動の成果を発表する作品展を開催いたします。ご来場をお待ちしております。



日 時	平成24年3月2日(金)～4日(日) 3月2日(金) 13:00～20:00 3月3日(土) 10:00～20:00 3月4日(日) 10:00～18:00
会 場	ショッピングシティ ベル 【展示】 1階 イベント広場(北コート) 【体験コーナー】 2階 北・くらしの地域情報センター
内 容	絵画、書、写真、陶芸、工芸など
主 催	社会福祉法人 福井県社会福祉協議会
後 援	福井新聞社、NHK福井放送局、FBC福井放送、 福井テレビ、福井ケーブルテレビ、福井街角放送

※チャレンジ塾とは…主に 60 歳以上の方を対象に趣味等を通して、生きがいや仲間づくりを行う塾です。塾長と塾生の自主運営にて開催しています。

※高齢者リーダーバンクとは…長年にわたって培った豊かな経験、知識、技能を有する 60 歳以上の方を登録し、地域からの要請に応じて、学習活動や文化・スポーツ活動の指導等に当たっていただく制度です。

【問い合わせ先】 社会福祉法人福井県社会福祉協議会 すこやか長寿課 TEL 0776-24-2433

寄贈・寄附

誠にありがとうございました。

12月5日～9日

カナカン株式会社「乾親会」様(金沢市)
県内児童福祉施設へカップラーメン 1,248食分

12月9日

北陸電力総連 様(富山市)
車いす 1台
寄贈先 足羽利生苑様(福井市)

12月21日

「あゆみの箱」福井県支部
福井県麺業青年連合会 様(福井市)
液晶テレビ 2台
寄贈先 うめのき様(福井市)
デイサービスなかま様(鯖江市)

12月15日

北陸電力温交会 様(福井市)
社会福祉基金 50万円

1月24日

北陸銀行福井支店 様(福井市)
外貨紙幣・コイン 約5.5kg
本会を通じて(社団)日本キリスト教海外医療協会へ寄贈



北陸電力総連 様



福井県麺業青年連合会 様



北陸電力温交会 様



北陸銀行福井支店 様

社会福祉事業の発展のために活用させていただきます。

スマイル

未来に笑顔



Profile

浅田 幸子 さん

社会福祉法人高志福祉会
就労移行支援事業「ハートワーク」
サービス管理責任者 6年目

このコーナーでは、「笑顔（スマイル）」をキーワードに福祉職の方々に登場いただき、福祉の現場で活躍しているからこそ『見える』『言える』、福祉の魅力について語っていただきます。

福祉に興味を抱く

もともと福祉以外の仕事についていたが、「あゆみ（現在のハートワーク）」のボランティア募集で福祉活動に関わりはじめてから、どんどん福祉への関心が高まってきました。

利用者は、働く意欲があるのになかなか就労に結びついていない現実があり、そのことにジレンマを感じていました。

自分の中でもっと支援のお手伝いが出来ないかと思いついた矢先、あゆみで職員に欠員ができたことがきっかけとなり転職を決めました。

喜び

就労された方が職場で生き生きと作業をされている様子や笑顔が見られたときに喜びを感じます。

仕事を転々とされた方が、ハートワークで訓練することによって自信を持ち、会社でしっかりと働いている姿を見ると本当にうれしく思います。

一人でも多くの障がい者の方が働く職場を得て、働く喜びや生きがいを見いだせるようになればと願っています。

心がけについて

仕事をしていくうえで、就労支援がなかなか思うようにできず、支援者の方にも辛い思いをさせてしまっていることがとても辛いです。障がいの程度によって異

なりますが、

個々の障がい

特性をうまく

活かすことに

よって、きつ

とその人に

あった仕事は

あると思いま

す。利用者の

方に働くチャ

ンスを与えて

いただけたら

大変うれしく

思います。障がい者雇用は、会社の理解

が不可欠なのです。

また、就労の準備段階における取り

組みが重要です。職場の開拓を地道に

積み重ねていかなければならぬことは

もちろんですが、就労するタイミング

にその方にあった情報を提供できるか

が最も重要な力ギとなります。できる

だけ関係機関に足を運び、情報収集す

るとともに何事にも諦めない支援が大

切だと思っています。

利用者の方がどのようにしたいか、そ

して、どのようにしたいかという考え・

気持ちに敏感に察知し、よりよい支援が

できるように心がけています。

今後の目標について

一人ひとりにあった作業内容や雇用形態など周囲の方の理解を得て、自分らしく自立した生活に向かっていけるような



支援と、ハートワークで訓練してよかったと思っただけのような施設を目指したいと思っています。

笑顔の素

利用者さんの笑顔

利用者さんの笑顔そして、そのご家族が仕事が決まったことを喜ばれている表情を拝見するときは。

取材を終えて

異業種から転職され、利用者をなんとか就労に結びつけたという強い思いが伝わってきました。そのために、関係機関とのネットワークを大切にしながら、情報収集などをされている姿に感動しました。「ときには、利用者の方に厳しい事を言います。でも、それは社会で働く上で絶対に必要なことなんです。働くことの厳しさを伝えていくのも私の役割です。」という言葉からも、就労支援にかける情熱が伝わってきました。

